

2019年5月8日
JR北海道旭川支社

「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、2019年春の全国交通安全運動の実施にあわせ、踏切事故の防止を図るため5月11日から「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」などの呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーンの様子

記

1. 実施期間 2019年5月11日(土) から 5月20日(月)までの10日間

2. 実施内容

- ・ 踏切事故防止PR用ポスターの掲出
- ・ 踏切等での啓発資材の配布
- ・ 列車内での放送案内による事故防止の呼びかけ
- ・ 車両の情報表示装置活用によるPR活動
- ・ ラジオCMIによる踏切事故防止の呼びかけ

3. 旭川支社管内における踏切等での啓発活動予定

- ・ 5月14日(火) 9時00分～ 宗谷線 弁天通り踏切 (稚内市大黒町1丁目)
- 10時00分～ 石北線 西7号線踏切 (北見市緑町554-11)
- ・ 5月15日(水) 10時00分～ 宗谷線 南2丁目踏切 (名寄市東1条南2丁目)
- 10時30分～ 宗谷線 永山町7丁目踏切 (旭川市永山1条14丁目)
- ・ 5月16日(木) 10時20分～ 旭川駅コンコース (旭川市宮下通8丁目3番1号)

《踏切事故の概況》

2018年度、JR北海道での踏切事故は3件発生し、うち2件は旭川支社管内で発生しております。警報機が鳴っている踏切を、無理な通行が原因と考えられるしゃ断ポールの折損は、267件発生しております。